



みすゞかる

令和3年度須坂小学校・須坂支援学校の教育目標について

緑が日に日に濃くなり、外で体を動かすと汗ばむ季節になってきました。新1年生も、教科の授業に加え、給食から掃除まで取り組み、本格的に学校生活が始まっています。

長野圏域の新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルが「5」となり、予定されていた参観日は6月に延期し分散開催とさせていただきます(4/22 からレベル4となっています)。

コロナ禍においても、子どもたちは明るく元気に学習に取り組んでいます。頑張っている子どもたちの様子を保護者の皆様にご覧いただけないのは大変残念ですが、感染防止対策に努めながら、子どもたちの学びを止めることなく、確かな力がつくよう職員一同引き続き取り組んでまいります。

本年度、須坂小学校・須坂支援学校では、以下のような子どもたちの育成を目指し、取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

【須坂小学校グランドデザインより】

学校教育目標 「学び続ける児童の育成」

あした文化の花をつみ 真理の泉ともに汲み 我らが道を求めゆく

具体目標

よく考え実行する子ども【知育】

- 五感を通して、よく見、よく感じ、よく考え、進んで学ぶ子ども
- めあてに向かって粘り強くやり抜く子ども

学びづくり

- 「読み」の力の高まりを目指した学びづくり
- ① タブレット端末の活用で、個別学習や共同学習など学習形態を工夫し、『言語活動の充実』を図る
- ② 1～3年生は、「MIM」を取り入れ『読む力』を育む
- ③ 4～6年生は、総合教育センター「学びの広場」を用い『読み解く力』を育む
- ④ 家庭学習では、漢字・計算練習・文章問題だけでなく自主学習にも取り組む

心豊かで思いやりのある子ども【徳育】

- 誰にでも進んで明るいあいさつができる子ども
- 友だちを思いやる子
- 花や生き物を大切にしている子ども

心づくり

- 気持ちのよいあいさつを全校・地域に響かせる「あかるく・いつも・さきに・つづけて」
- 相手に反応しながら心を向けて聴く姿勢づくり
- 安心できる人間関係づくり
- 心を育む栽培活動

明るく元気でたくましい子ども【体育】

- 体を動かして外遊びすることが好きな子ども
- 目標に向かって努力を積み重ねる子ども

からだづくり

- 友だちと共に遊び、けがや事故のない安心・安全で楽しい学校生活づくり
- 時間いっぱい無言で清掃に取り組める子ども
- 自分の体を大切にしている子ども
- 感染症予防に取り組める子ども
- ・ 家庭と連携した歯科指導の充実

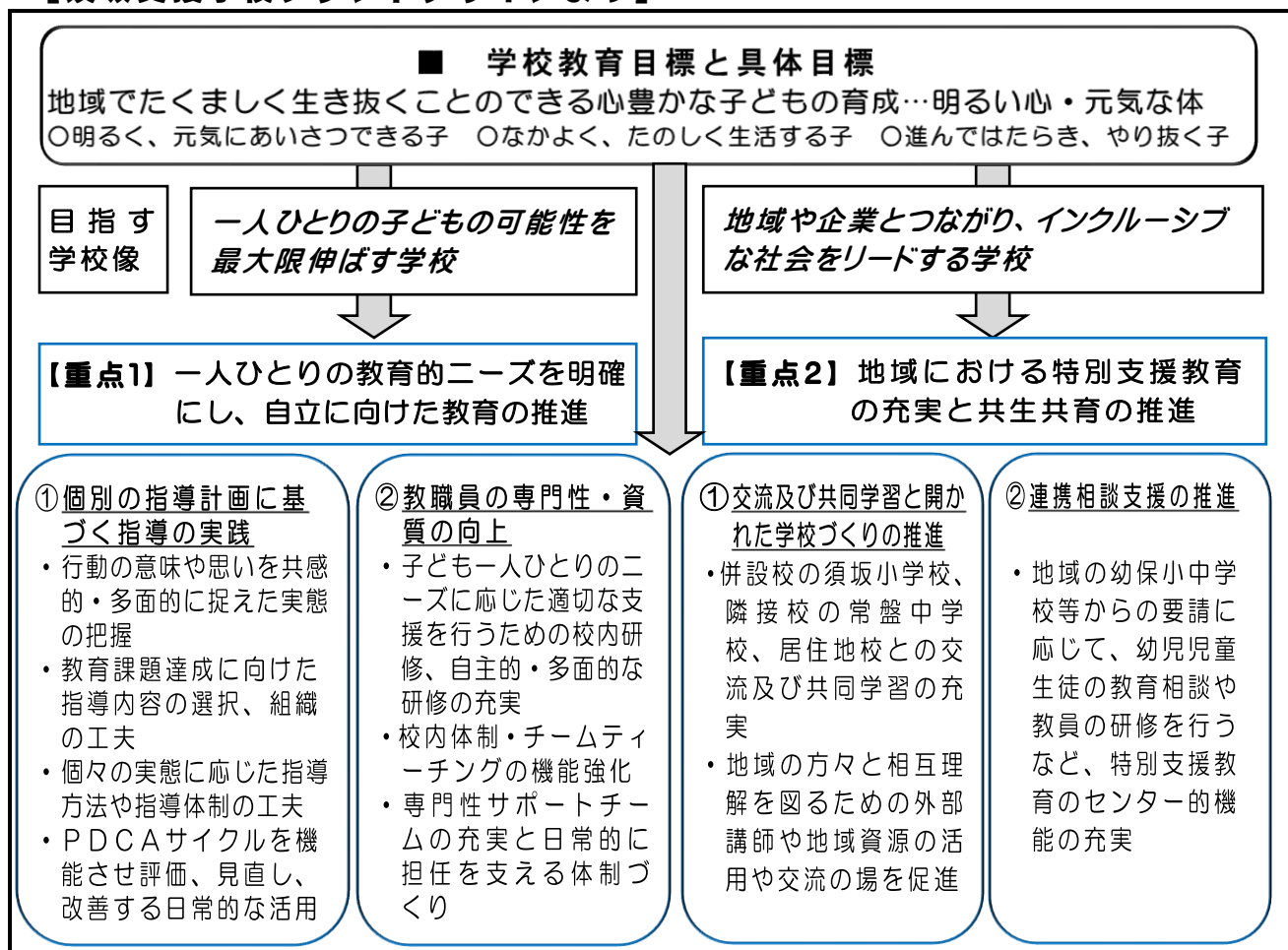
ふるさとに誇りをもつ子ども【郷育】

- ふるさとの文化・歴史・自然などの素晴らしさを知り、大事にしたり創造したりしようとする子ども

郷土愛づくり

- 地域の「ひと」・「もの」・「こと」に学ぶ学習の充実
- ・ 各教科、生活科、総合的な学習の時間「くぬぎの時間」の充実
- ・ ふるさと学習に取り組む ESD (持続可能な開発のための教育) を推進
- ・ 中央地域公民館や各種団体との連携による郷土愛を育む活動
- ・ 読み聞かせ活動

【須坂支援学校グランドデザインより】



共にある学校 ～日常のかかわり合いの姿～

須坂小の子も支援学校の子も一緒に前庭で遊ぶことが当たり前の本校。同じ時間・場を共有する中で生まれるお互いにかかわり合う姿。共に過ごす中で、共に学んでいます。

支援学校の子の三輪車がタイヤの間に入り、タイヤ跳びが中断してしまっても、そっと待つ須坂小の子。日常的に、多様性を認め合う基盤を互いに培っている両校の子どもたちは、将来の須坂の希望の星です。



↑「先生、あのね」遊びの中で生まれる須坂小の子と支援学校の先生方との会話



↑ 三輪車が通り過ぎるのをそっと待つ須坂小の子。通り過ぎると、にこっとしながら支援学校の子の肩に優しく触れる姿も見られます。